



教育センター・育成センター所報
2006 年 5 月号



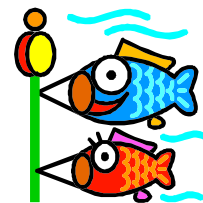
コシノコバイモ

GALILEI

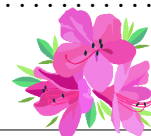
新しい教育 柏崎からの発信

柏崎市立教育センター
柏崎市青少年育成センター

5月号 CONTENTS



○ 今月の巻頭言 「5月の風に」	
柏崎市青少年育成委員会会長 中村 貞子	1
○ 私たちが担当します・所員紹介	2
○ ご利用をお待ちしています・教育センターの事業一覧	4
○ 教育センターたより	
● アクセス（教育研究班・情報教育・視聴覚ライブラリー）	8
なるほど使える教育情報支援システム・職場体験学習の事業所登録 600 以上・ 電子メールによる教育情報配信 6 / 1 本格実施・情報関連研修講座のご案内	
● プロジェクト K（科学技術教育班）	12
事業報告(理科主任研修会・春の星空観察会)・彗星が最接近・5月の案内	
● 心の窓（教育相談班）	14
我が校の教育相談(高柳中)・カウンセリングルームから・ふれあいルームから	
○ 青少年育成センター通信	16
5月の予定・育成 View 柏崎(下校育成活動：新道小・柏崎小)	
○ センター点描	18
理科主任の役割は？・柏崎の4大名所赤坂山	
○ 所員随想「つれづれ」	19
「元気はどこからやってくる？」 ふれあいルーム指導員 寺澤朋法 「春の楽しみ」 家庭訪問相談員 塩浦千春	
○ 教育センター5月の予定	21
○ 4月の教育センター利用状況	



○ 「新しい教育 柏崎からの発信」これは平成13年、当教育センターが現在地にリニューアルオープンしたときからのキャッチコピーです。新しい教育を創造し、柏崎から全国に発信していこうという熱意と決意を表したものです。

○ ここでいう新しい教育とは一体何なのでしょう。教育はその時代の社会や人々の要請に応えるものでなければなりません。柏崎の人々、新潟県民、日本国民さらには世界人類の願いにかなうような新しい教育の理念、教育の方法、教育の技術が求められるのです。

○ 具体的に教育センターでは、「算数数学の発展指導事例」「柏崎アクションプラン」などの指導方法、「柏崎教育情報支援システム」などの新しい教育の方法を実践して全国に発信しているところです。

若葉抄

これからも新しい教育を積極的に創り出して地域や全国に発信していきます。

○ しかし、これらの新しい教育だけで十分と言えるのでしょうか。新しい教育の実践をしっかりと支える基盤、すなわち、教育の不易の部分（古い教育ではない）が必要ではないかと思います。それは、人を人間らしく育てるためにはどうしても欠いてはならないものなのです。

○ 周りへの気配りができる想像力を育てる教育、人や自然・文化に豊かに反応する感性を育む教育、やってはならないことを徹底する人の道を教える教育などがそれです。新しい教育の推進には、これらの不易の教育（変わってはならない、変えてはならない教育）も大切なのです。もしかすると、これら不易の教育こそ新しい教育なのかもしれませんね。（種）

5 月 の 風 に

柏崎市青少年育成委員会

会長 中村 貞子



5月の風・香り・緑の美しさは、心落ち着き日々の生活も新しく感じさせる。

先日、近くに嫁いだ娘が保育園から帰った4歳の孫を見て、「この子、五月病かもしれないな」と言った。私は、「だから気をつけなさいと言ったでしょう」と。母親が6年ぶりに勤めに出ることになり、上の子が新1年生、家の中は大忙しで生活が一変した。手のかからない子だったので皆の目が届かなかったようだ。元気がなくてメソメソしながら母親にべったりして、私の顔をじっと見上げている。そう言えば昨年の水害のときも家具や畳が何日も積み上げられた生活の中で、「早くもとのお家に返して」と泣いていた。

「5月の病」と聞くと、今30歳になった息子が埼玉の大学に行ったとき、引越しも終わり授業が始まってほっとした頃に電話がきた。「あのさ、町を歩いている人が皆埼玉の人なんだよ」「毎日お天気が続き、昨日もふとん干し今日もふとん干し、毎日何かしなければならんかと思うともう疲れたよ」さあ大変。それから何度アパートに通ったことか。その息子も、今は埼玉からお嫁さんをもらって子どももでき、新潟市に住んで3年経った。「地震・水害・豪雪・停電を経験し立派な新潟の人になったね」と言ったら、「お母さん、一つ馴染めないことがあるんですよ」と嫁が言った。子どもの頃からみていた入間川の川の流れと、信濃川の水の流れの方向が反対なんだと言う。

家の中の家族の環境が変わった孫、しばらくの間都会に行った息子、新潟の人になった嫁、人や風景の違いは慣れるまで時間がかかるのだろう。そして、我が家に東京で40年余り住んでいた姉が先日帰ってきた。いつかふるさとに帰りたいと想いながら過ごした40年。今はまだ引越しの荷物の整理に追われているが、一段落したら何と言うだろう。自分の想い続けてきたふるさとの柏崎であってほしい。

今、私は二つの小さな植木鉢の中から芽を出している檜の木の新緑を楽しみにしている。一つは昨年11月に明治神宮の参道で拾ったどんぐりの実を、前育成センター所長の西川さんに「何とか芽を出して」とお願いした。「だいぶ踏みつぶされているから難しいかな」と言いながら、教育センターの庭のどんぐりと一緒に4か月近くセンターの窓辺で見守り育ててくださった。3月末の退職のとき、若緑色の芽を出したセンターの檜の木、赤茶色の芽を出した神宮の檜の木を「もう大丈夫」と言って渡してくださった。柏崎の土と水と空気で育った檜の木。昨夜、家の中に取り込むのを忘れ、気まぐれな5月の風に飛ばされるところだった。連休には、メソメソしていた孫も子育てに追われている嫁も、風にゆれる鯉のぼりのしっぽを引っ張って楽しそうに笑っていた。



精一杯がんばります

よろしくお願いします！



**青少年
育 成
センター**



大宗 功
指導員

北山 武
指導員

涌井昭夫
所 長

内山正和
副所長

教育研究班



田村 実
情報教育主事

中野博幸
指導主事

猪爪行雄
嘱託指導主事



**科学技術
教 育 班**

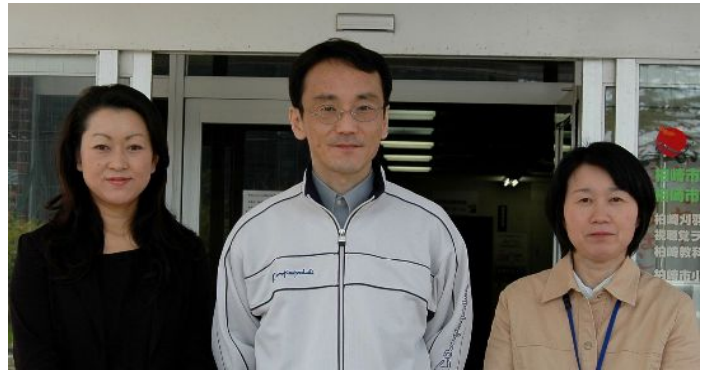


藤田 進
嘱託員

吉田美保子
嘱託員

植木厚夫
研究員

**教育相談班
カウンセリング
ルーム**



本間良子
カウンセラー助手

小林 東
相談係長

松田典子
カウンセラー助手



中村 宏
学校訪問相談員

赤川三保子
学校訪問相談員

塩浦千春
家庭訪問相談員

**教育相談班
訪問相談員**



**教育相談班
ふれあいルーム**



矢嶋信昭
指導員

大島美和
指導員

寺澤朋法
指導員



種岡隆夫
所 長

岡村美保
嘱託員

内山正和
副所長

庶務・ライブラリー



こんなことをやっていますので

18 年度版だよ



ご利用をお待ちしています！

柏崎市立教育センター

教育研究班では

1 各教科・各種教育等専門研修講座

- | | | |
|-----------|------|--|
| ・ 国語 | 2 講座 | 「小学校示範授業」「デジタル教科書」 |
| ・ 社会 | 3 講座 | 「授業力を鍛える」「市内文化財巡り」「社会科評価」 |
| ・ 算数・数学 | 7 講座 | 「小学校示範授業」「中学校授業研究会」「算数・数学教材研究Ⅰ」「同Ⅱ」「同Ⅲ」「同Ⅳ」「同Ⅴ」 |
| ・ 理科 | 2 講座 | 「理科教育法」「理科における指導法」 |
| ・ 生活 | 1 講座 | 「小学校授業研究会」 |
| ・ 音楽 | 1 講座 | 「教科書教材を活用した日本の音楽」 |
| ・ 図画工作・美術 | 1 講座 | 「版画指導法」 |
| ・ 保健体育 | 3 講座 | 「これからの体育授業のあり方」「小学校授業研究会」「ニュースポーツ」 |
| ・ 技術・家庭 | 3 講座 | 「小学校家庭科指導法」「中学校家庭科教材研究」「中学校技術科教材研究」 |
| ・ 英語 | 1 講座 | 「小中連携英語教育」 |
| ・ 道德教育 | 1 講座 | 「これからの道德教育」 |
| ・ 特別活動 | 1 講座 | 「集団づくりゲーム」 |
| ・ 教育相談 | 3 講座 | 「家族支援の基礎知識」「教師のための臨床心理学(子どもの精神障害と発達障害)」「学校における緊急事態と子どもの心のケア」 |
| ・ 生徒指導 | 2 講座 | 「児童生徒の学校事故への対応及び防止策」「児童生徒の問題行動への対応策及び未然防止」 |
| ・ 同和教育 | 1 講座 | 「同和教育における授業の実際」 |
| ・ 進路指導 | 1 講座 | 「キャリア教育」 |
| ・ 学校事務 | 3 講座 | 「コンピュータ研修Ⅰ」「コンピュータ研修Ⅱ」「学校事務研修」 |
| ・ 学校給食 | 1 講座 | 「食育巡検」 |
| ・ 学校保健 | 2 講座 | 「AIDSと性感染症」「学校評価に養護教諭が果たす役割」 |
| ・ 学校園連携 | 1 講座 | 「子どもの虐待防止について」 |
| ・ 特別支援教育 | 3 講座 | 「軽度発達障害児の理解」「K-ABC, WISC-Ⅲの検査」「事例検討」 |
| ・ 学校経営 | 2 講座 | 「組織活性化講座」「子どもを取り巻く社会の変化(性について)」 |
| ・ 図書館教育 | 1 講座 | 「アニメーション実技」 |
| ・ 教育論文 | 1 講座 | 「論文の書き方」 |
| ・ 学校安全 | 2 講座 | 「不審者対策」「子ども安全安心CAPプログラム」 |
| ・ 総合 | 1 講座 | 「中央教育審議会の行方」 |

- ・ 総合・環境教育 2 講座 「ネイチャーゲーム」「エネルギーと環境教育」
- ・ 総合・情報教育 2 講座 「情報教育アクションプランの理解と活用」「情報モラルの指導法」
- ・ 総合・福祉教育 1 講座 「福祉活動ワークショップ」
- ・ 総合・国際理解 3 講座 「教師のための英会話講座Ⅰ」「同Ⅱ」「同Ⅲ」
- ・ 総合・地域学習 3 講座 「海岸巡検」「川での投網体験」「小学校授業研究会」

計 61 講座

2 情報教育研修講座

- ・ 情報教育 5 講座 「基本操作と文字入力の指導法」「Word による文書作成の指導法(Dr. シンプラーの活用を含む)」「Power-Point によるプレゼン作成の指導法(Dr. シンプラーの活用を含む)」「Excel による表作成の指導法」「電子メール利用の指導法」
- ・ 校務の情報化 22 講座 「ホームページ作成入門」「学校ホームページの管理」「電子メール入門」「ネットワーク提供型コンテンツの活用」「保健統計」「Word 入門」「Word 活用 1 (作成とオートシェイプ)」「Word 活用 2 (スタイルとテンプレート)」「Word 活用 3 (差込印刷と宛名印刷)」「Excel 入門」「Excel 活用 1 (数式と関数)」「Excel 活用 2 (条件式と関数)」「Excel 活用 3 (アンケート集計とグラフ, Word との連携)」「Excel 活用 4 (名簿の作成と管理)」「Excel 活用 5 (年間予定表の作成)」「画像編集入門」「デジタルビデオ編集入門」「プロジェクトの活用 A」「プロジェクトの活用 B」「大型プリンタによる長尺印刷入門 A」「大型プリンタによる長尺印刷入門 B」「CD-R の活用」
- ・ セキュリティ関連 2 講座 「システム管理者のためのセキュリティポリシーと設備管理のポイント」「セキュリティ対策実践」
- ・ 支援システム関連 1 講座 「柏崎市教育情報支援システムの活用」
- ・ 設備管理 1 講座 「校内 Web サーバ・メールサーバの構築と運用」



計 31 講座

3 調査研究事業

委嘱した調査研究委員が年間 5 回の会をもち、現場の実践に役立つ調査研究を行う。

4 教科研修員事業

実践をベースにした個々の課題意識を重視して 2 年継続で研修を行う。1 年目はレポートによる実践の集積, 2 年目は実践研究論文をまとめる。

5 教科書センターの運営

常設展示や教科書展示会を通して、市民や学校関係者への教科書理解と活用を進める。

6 その他

授業研究, 校内研修, 校務の情報化などへの相談・支援・サポート及び情報の提供

科学技術教育班では

1 教職員理科研修事業

- 理科主任研修会 1 講座 前年度事業報告・反省, 本年度事業計画説明, 講演
- 小学校理科学年別研修会 4 講座 「3 年・明かりをつけよう」「4 年・電気のはたらき」

		「5年・流れる水の働き」「6年・電流のはたらき」
中学校理科分野別研修会	2 講座	「1 分野・電流」「2 分野・天気とその変化」
小中ワンポイント研修会	3 講座	「柏崎刈羽の地質」「科学研究の進め方」「薬品の扱い方」
小中合同野外研修会	1 講座	「乗鞍岳」
学校別研修会	要請に応じて実施	
		計 11 講座

2 自然観察会の事業

自然に親しむ日	4 回	「春の植物」「磯の生物」「書架の植物」「昆虫」
星空観察会	4 回	「春の星空」「夏の星空」「秋の星空」「冬の星空」

3 科学作品展・科学研究発表会の事業

標本製作相談会	2 回	「生物標本の作り方」「生物標本の同定」
科学参考作品展	1 回	科学作品展に向けて優秀作品や標本作製のパネル展示
第 42 回科学作品展	1 回	児童生徒の科学作品の展示・表彰
科学研究相談会	1 回	科学研究の進め方
第 42 回科学研究発表会	1 回	児童生徒の科学研究発表会

4 科学の祭典開催

第 7・8 回科学の祭典	2 回	小中学生・一般を対象とした科学の実験体験
--------------	-----	----------------------

5 研究事業

地域素材の教材化、「研修会テキスト集」及び「私たちの科学研究」編集

6 奉仕事業

理科指導の支援 要請に応じて理科授業，理科クラブの支援
 備品・指導資料の貸し出し
 教材・消耗品などの斡旋・提供（ヒメダカ，水草，試薬など）
 理科指導相談（電話，FAX，e-mail，来所など）
 理科関係団体との連携・協力



教育相談班では

1 ふれあいルーム（適応指導教室）の運営

- ・ 不登校等で学校生活に適應できない児童生徒に対して，①生活習慣・生活リズムの確立，②学習への意欲付けとその持続，③集団生活への適應，の 3 点を目指し，「自立」を促しつつ学校復帰への援助をする。
- ・ 開設期間は 4 月 11 日～翌年 3 月 22 日までの土日祝日及び小中学校の長期休業日を除く 192 日
- ・ 1 日の日程は，午前は 8：30 から 12：00（前半は個人の学習活動，後半は相互の交流活動），午後 13：00～14：30
- ・ 多様な体験的活動，多様な人との関わりの機会を設けるために，遠足・サイクリング・宿泊体験活動・水泳教室・登山・陶芸教室・スキースケート教室・ギター教室・学校訪問などの特別活動を実施

2 カウンセリングルームの教育相談事業

- ・ 児童生徒のいじめや不登校，軽度発達障害等の相談に対応するため，要請に応じてカウンセラー（臨床心理士）が面接相談を行う。
- ・ 教職員へのコンサルテーション及び研修会や会議等での指導助言，センター教育研究班の研修講座担当，就学指導委員会や情緒障害通級指導教室等への指導助言

- ・ 来所相談，カウンセリングは月曜日から金曜日の午前9時～午後5時。（事前に予約が必要，予約電話：32-3397 留守番機能付）
- ・ コンサルテーションは学校からの要請で随時実施

3 学校訪問相談事業

- ・ 児童生徒のいじめや不登校，問題行動等の実態把握を行うとともに，学校の対応を協議し教職員や児童生徒・保護者の相談に当たる。
- ・ 定期訪問：小学校は4～7月，9～12月，1～3月に各1回 計3回
中学校は4～7月，9～12月に各2回，1～3月に各1回 計5回
要請訪問：学校または学校教育課からの要請に応じて随時
- ・ 訪問は月曜日～金曜日の午前9時～午後5時で，原則午前は中学校，午後は小学校
- ・ 事前に訪問予定表を学校に送付するが，変更については早めに連絡を

4 家庭訪問相談事業

- ・ 不登校で家に引きこもりがちな児童生徒とその保護者に対して家庭訪問を行い，学校復帰を目指した個別支援を行う。
- ・ 相談の手続きは，本人及び保護者の要請を受けた学校が校内協議を経たうえで，相談個表を学校長を通じて教育相談班に提出

5 電話相談事業

- ・ 学校生活や家庭生活上の様々な困り事・悩み事についての相談を匿名で受ける。
- ・ 受付は月から金曜日の午前9時～午後5時（電話 22-4115 よいいい子）

視聴覚ライブラリーでは



1 視聴覚教材の貸出

- ・ 視聴覚教材（16ミリフィルム，ビデオテープ）の貸出と選定相談
- ・ 教材目録の作成と配信，教材配送の宅配利用サービス

2 視聴覚機材の貸出

- ・ 視聴覚機材（映写機・液晶プロジェクターなど）の貸出及び操作説明

3 視聴覚教育に関する相談

- ・ 視聴覚教育に関する相談や機材等の利用相談

4 新規教材の選定

- ・ 社会教育用及び学校教育用の教材（フィルム・ビデオなど）の選定及び購入

5 機器操作講習会・子ども映画上映会

必要に応じて可能な範囲で実施

広報活動では

1 センター所報「ガリレイ」の発行とホームページ掲載

- ・ 各月の事業案内やお知らせ，事業報告の記録保存を兼ねて毎月発行（20～30ページ）
- ・ 郡市の小中高，コミセンなどの社会教育関係，市議会・行政など220部印刷配布

2 教育センターホームページの運営

- ・ 教育センターの事業概要を載せ，行事案内と所報ガリレイは毎月更新

3 柏崎市教職員メールアドレスの活用

- ・ 教職員個人用のメールアドレスを，教育センターからのお知らせや研修会案内，教育情報支援システムの案内などに活用

アクセス

No.59	平成 18 年 5 月 10 日発行	柏崎市立教育センター	945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31 TEL:0257-23-4591 FAX:0257-23-4610
-------	--------------------	------------	--

なるほど！使える！ 柏崎市教育情報支援システム

皆さん、柏崎市教育情報支援システムをご存知でしょうか。インターネット上で公開されているこの Web ページには、柏崎・刈羽の地域と密着したすばらしい教材・資料がたくさんあります。これらの教材・資料は、柏崎・刈羽の教職員のみなさんがいろいろなアイディアを出し合いながら作成したもので、他の地域にはない大変先進的な取り組みの成果としてたくさんの方々からすばらしい評価をいただいているものです。

ぜひ、御活用ください。



<http://kedu.kenet.ed.jp/> **今すぐアクセス！**

柏崎オリジナルコンテンツ

はりきって MATH

算数・数学における「発展的な学習指導資料」です。小学校 1 年生から中学校 3 年生まで、約 400 の教材と数学史に関わる約 20 の資料を利用することができます。習熟度別学習などで進度の速い児童生徒が利用したり、一斉学習で利用してクラス全員で考えを深めたりといった使い方ができます。

Let's go Eigo!

柏崎アクションプラン「国際理解教育プラン」の小学校英語活動集です。学級担任と ALT が一緒に授業づくりできるようにした活動案や ALT による効果的で楽しい授業アイディア、場面ごとに授業でよく使う言葉など、盛りだくさんの内容です。日本語版と英語版、両方の資料が用意されていますので、ALT との打ち合わせも楽々です。

情報教育活動アイディア集

柏崎アクションプラン「情報教育プラン」の情報教育活動アイディア集です。日常的な授業や活動の中で、どんな情報教育の目標を意識したらよいかをイメージしやすいように、カリキュラム中のそれぞれの目標（評価の視点）を、「どの教科のどの単元でどう扱うか」というアイディアとしてまとめたものです。

環境・エネルギー教育プログラム

柏崎・刈羽地域は草生水（くそうず）に始まる石油採掘の歴史はもちろん、風力発電・バイオマス発電・雪冷房などの新エネルギーや原子力発電などさまざまなエネルギー資源を持っています。それらを活用した環境・エネルギー教育のための資料です。総合的な学習の時間で活用しやすいように、資料やワークシートなどが用意されています。

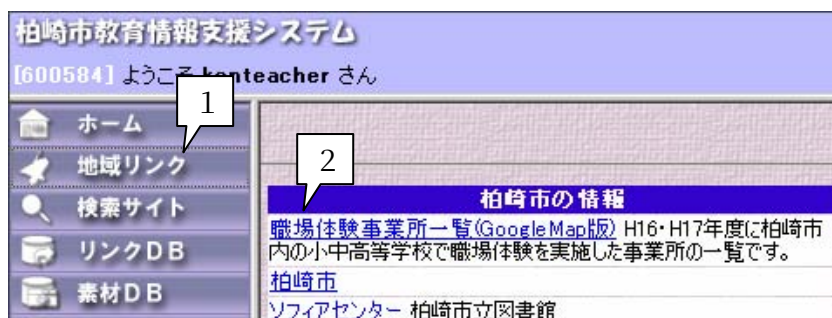
柏崎市児童生徒の食育推進プラン

小中学校における食育のための資料集です。国や県の動向や食育を推進する上での基本的な考え方がわかりやすくまとめられています。また、各学年における食に関する具体的な学習活動アイディアが学活や様々な授業と関連付けてまとめられています。

その他、柏崎市刈羽郡学校教育研修会「総合」教育研究部による平成 17 年度の研究・実践集があります。

さらに！

充実した職場体験学習のために、お役に立ちます



支援システムにログインし、地域リンクをクリックすると、職場体験事業所一覧(Google Map 版)が表示されます。

これは、柏崎市内の小中学校が平成16年度、17年度に実施した職場見学・体験の事業所の一覧です。

登録数は何と！600以上

Google Map を利用することで、職種を選んで表示するだけでなく、事業所を地図上にわかりやすく表示することができるようになりました。

住所や電話番号も表示されるので、連絡をとったり、行き方を決めたりするのに大変便利です。

児童生徒用のユーザーIDでも利用できる所以、自分たちで体験先を見つけるという学習にも利用できます。



なお、これらのデータは体験先を保障するものではありませんので、あくまでも見学や体験先への連絡は担当する先生が責任を持って行ってください。

また、多くの個人情報を含んでいますので、データの取り扱いには十分注意してください。

6月1日 本格実施！

各学校に配布された個人用メールアドレスの設定はお済ですか？

5月19日(金)より



電子メールによる教育情報のテスト配信がいよいよスタート！

6月1日からの本格実施に向けて、いよいよ5月19日(金)から、メールによる教育情報のテスト配信をスタートします。個人メールアドレスの設定がまだの方はこの機会にぜひ行ってください。

設定方法などの相談は、田村 実 情報教育主事までお寄せください。

■テスト配信スケジュール■

5月19日(金)、5月26日(金)、5月31日(水)

教育情報配信アドレス

kec@kenet.ed.jp

今年度の研修講座について

今年度は「情報教育」「校務の情報化」など 36 講座を実施する予定です。その内、情報教育の指導に関係の深い以下の講座に関しては、柏崎市刈羽郡学校教育研究会の情報教育研究部の先生方にご協力いただき、研修の内容や進め方、実践へのアイディアなどを一緒に検討していただくことになりました。講座の名称は昨年度と同じでも、内容についてはより良い方向へと変わってくると思いますので、ぜひ受講していただきますようお願いします。

- H18.06.20(火)「基本操作と文字入力の指導法」
- H18.06.27(火)「Word による文書作成の指導法」
- H18.07.25(火)「ホームページ作成入門(作成の指導を含む)」
- H18.08.02(水)「PowerPoint によるプレゼン作成の指導法」
- H18.08.04(金)「アクションプランの理解と活用」
- H18.08.21(月)「情報モラルの指導法」
- H18.09.15(金)「ネットワーク提供型コンテンツの活用」
- H18.10.27(金)「電子メール利用の指導法」



もうすぐ実施される情報関連講座のご案内

◆H18.05.19(金) セキュリティ対策実践

「教職員として情報の漏洩を防止し、不正アクセスやウィルス感染などの被害に遭わないようにするためには何をしなければならないか」という視点で、具体的なセキュリティ対策の手順を学習します。以下のキーワードについて、「説明できない」、「自分ではできない」という方はぜひ受講してください。

WindowsUpdate・OfficeUpdate・MicrosoftUpdate、自動更新、ウィルス対策ソフトの正しい使い方、文書パスワードの設定手順、Winny

◆H18.05.25(木) 電子メール入門

電子メールの仕組み、利用するための設定手順、送受信、添付ファイルの扱い方、最低限のマナーについて学習します。今後、教育センターからの講座案内、アフターフォローなど電子メールを積極的に活用していきますので、まだ電子メールの利用に不安のある方、以下のキーワードについて、「説明できない」、「自分ではできない」という方はぜひ受講してください。

メールアドレスの構成、メールソフトの設定、POP サーバ、SMTP サーバ、プレビューを表示しない、HTML メール、LZH、ZIP、署名の作成、メッセージルール(自動振分)の作成、機種固有文字

◆H18.05.30(火) 柏崎市教育情報支援システムの活用

柏崎市教育情報支援システムの使い方、校務や学習活動における活用方法などについて学習します。以下のキーワードについて、「説明できない」、「自分ではできない」という方はぜひ受講してください。

先生用アカウント、児童用アカウント、生徒用アカウント、ログイン手順、リンクデータベースの登録と利用、教材データベースの登録と利用、素材データベースの登録と利用、意見交換(会議室)の利用、共用キャビネットを利用したドキュメントの配布と回収、視聴覚ライブラリの教材検索、アップロード、ダウンロード、PDF

◆H18.06.08(木) プロジェクタの活用

パソコンやビデオ、DVD プレーヤーなどとプロジェクタをつないで使用するための基礎知識とコツについて学習します。以下のキーワードについて、「説明できない」、「自分ではできない」という方はぜひ受講して

ください。

パソコン&プロジェクタの接続、ビデオカメラ&プロジェクタの接続、デジタルカメラ&プロジェクタの接続、DVD プレーヤー&プロジェクタの接続、アナログ RGB、DVI 端子、コンポジット端子、S 映像端子、RCA オーディオ端子、キーストーン、ANSI ルーメン

■ ■ ■ セキュリティ情報 ■ ■ ■

🖥️ WindowsUpdate, OfficeUpdate, MicrosoftUpdate について

Windows と呼ばれる OS や、Word・Excel などのソフトウェアはいずれも人間が作成したプログラムであり、それらが販売されるまでに様々なチェックを経てはいるものの、どうしても不具合が残ってしまうのが実情です。一方、ウィルスや不正アクセスによって悪いことをしようとする者は、相手の弱点（不具合）を探し、そこを集中的に攻撃しようとしします。このような攻撃のターゲットとなりうる不具合を脆弱性（ぜいじゃくせい）やセキュリティホールと呼び、新たな脆弱性が発見されると、インターネット上などにその情報が公開されます。

WindowsUpdate や OfficeUpdate は、Windows や Office（Word、Excel、PowerPoint などを含む統合ソフトウェア）の不具合をインターネット経由で自動的に検出し、それらを修正するためのプログラムをダウンロード・実行してくれる仕組みです（MicrosoftUpdate は WindowsUpdate と OfficeUpdate の2つの機能を統合したようなもので、OfficeXP や Office2003 の利用者にはこちらのほうが便利です）。現在は、マイクロソフトから毎月定期的に、不具合の情報とそれを修正するためのプログラムが公開されています。また、緊急性の高い場合には不定期に公開が行われる場合もあります。

毎日の様に情報漏洩の事件が報道されていることから、パソコンの利用者にとって、Update の仕組みを活用して能動的に不具合を修正したり、ウィルス対策ソフトを利用するなどして、攻撃のターゲットとならないようにすることは重要な義務と考える必要があります。



🖥️ セキュリティホール情報

マイクロソフトより、4月12日付けで4月の定期更新として、Windows などの重要な更新が下記のように公開されました。まだ Update が済んでいないようでしたら、至急 WindowsUpdate などを実施していただくようお願いします。

(1) MS06-013 : Internet Explorer の重要な更新 (緊急)

Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム (912812)

対象 : Internet Explorer 5.01, 6

(2) MS06-014 : Windows の重要な更新 (緊急)

Microsoft Data Access Components (MDAC) の機能の脆弱性により、コードが実行される可能性がある (911562)

対象 : WindowsMe, 2000, XP, 2003Server など

(3) MS06-015 : Windows の重要な更新 (緊急)

Windows エクスプローラの脆弱性により、リモートでコードが実行される (908531)

対象 : Windows2000, XP, 2003Server

(4) MS06-016 : Outlook Express の重要な更新 (重要)

Outlook Express 用の累積的なセキュリティ更新プログラム (911567)

対象 : Outlook Express 5.5, 6

(5) MS06-017 : FrontPage Server Extensions、SharePoint Team Services の重要な更新 (警告)

Microsoft FrontPage Server Extensions の脆弱性により、クロスサイト スクリプティングが起こる (917627)

対象 : FrontPage Server Extensions 2002, SharePoint Team Services 2002

プロジェクト K

(科学技術教育班だより)

4月の行事から

○ 理科主任研修会

◇日 時 4月25日(火) 15:00 ~ 17:00

◇会 場 柏崎市立教育センター 多目的研修室

◇参加者数 47人

◇内 容

- ・平成17年度事業報告, 平成18年度事業計画の説明
- ・研修① 今後の理科教育のあり方や全県学力調査結果分析などについて
講師 柏崎市教育委員会 学校教育課 管理兼指導主事 加藤 淳一 様
- ・研修② 柏崎刈羽の地質について
- ・生物教材斡旋 ヒメダカ 1230匹 ・ オオカナダモ 210本



○ 春の星空観察会

◇日 時 4月28日(金) 19:30~21:00

◇会 場 柏崎市立教育センター

◇参加者数 39人

◇内 容

- ・春の星空のみどころ解説, 学習
- ・春の星座の確認, 観察
- ・木星, 土星, 火星観察

春の典型的な星座の位置関係を把握し, 家に帰っても夜空を見上げることが楽しくなるような観察会を目指しました。





彗星が最接近



「シュワスマン・ワハマン第3彗星」が5月に地球に最接近します。

夜空が暗ければ、肉眼でも見られるようになります。（明るさは4～5等級）

公転周期が5.36年の周期彗星で、1930年にドイツで発見されました。その後約50年間、行方が分からなくなっていました。1979年に再発見されました。この彗星は、1995年の9月に観察された際には5つに分裂し、明るさを増しています。前回の2001年の接近の際には、分裂したうちの3つが観察されています。そして今回、今までとは比べ物にならないくらい、地球に近づきますので、こと座のベガの近くに肉眼でもぼんやりと見えるくらいになると期待されます。（午後8時ごろでは、東の方角から少し北よりの低い空）

5月の行事予定

○小学校4学年 学年別研修会「電気のはたらき」

- ◇日 時 5月9日（火）15：00～17：00
- ◇会 場 柏崎市立教育センター 科学実習室
- ◇内 容 子供たちの問題意識を高め、必然性のある追求活動による直列・並列回路への気づきを促す単元構成や教材の工夫。

○第2回自然に親しむ日「磯の生物」

- ◇日 時 5月13日（土）9：00～12：00
天気の悪い場合は教育センターで、標本の作り方を学びます。
- ◇会 場 柏崎市 番神海岸
- ◇内 容 磯の生物（おもに海そうや貝）の観察、海そうや貝の標本の作り方

○中学校第1分野 分野別研修会「電流」

- ◇日 時 5月23日（火）15：00～17：00
- ◇会 場 柏崎市立教育センター 科学実習室
- ◇内 容 静電気、電流と電圧、電流の利用に関する実験法や単元構成の工夫など。

平成18年5月10日

心の窓 (教育相談班だより)

No. 84

柏崎市立教育センター 〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号 Tel (代表) 23-4591
(Fax) 23-4610

まほうのいっば

石井 晶子(6才)

「あーちゃん、せんたくばさみとつてくれる。」と、ママがベランダでいました。わたしはぬりをしていたから、すこしめんどくさいこえでいいました。「いっつ。」「二つおねがいね。」わたしは、せんめんじよからせんたくばさみをとつてきて、ママにわたししました。「ありがとう。どうもありがとう。」ママがとてもうれしそうにいました。そしたらなんだかすぐくすぐったくなって、こんどは、はしつてせんめんじよにいつて、もう二つせんたくばさみを、もつてきました。

「あら、どうもありがとう。」と、ママはわらつて、せんたくばさみを、もう一つにしているのに、シャツにまた、パチツパチツつてつけました。ほんと、もつとつてきたかっただけ、シャツがせんたくばさみだらけになりそうだから、がまんしました。

「ありがとう。」はもつとおてつだいしたくなつちゃう、もつとやさしくしたくなつちゃうまほうのことばだね。

(子どもを変えた「親の一言」 作文二十五選より)

我が校の教育相談

柏崎市立高柳中学校

柏崎市高柳町は、市街地から南東に23km、北西には黒姫山、中央部には鯖石川が流れ、四季おりおり美しい景観を見せる自然豊かな地域です。その高柳町の中心にある高柳中学校は、全校38名、家族的な雰囲気にも包まれた小規模校です。学年間・男女間の仲が良く、生徒会活動や学校行事などでは、互いに協力し合い懸命に取り組む素直な生徒ばかりです。また、保護者・地域の方が学校教育に関心が高く、様々な活動で支援する体制が整っています。このような環境の中、当校では少人数の良さを生かし、生徒一人一人のひとりを大切にした教育活動を展開しています。

今回は、当校の教育相談体制について紹介します。当校では、年間3回の学校生活アンケートをとり、個々の悩みや生活習慣を把握したうえで教育相談を実施しています。学年十数名という少人数だからこそできる、きめ細やかな相談活動を実施し、生徒からも「相談しやすい。教育相談が待ち遠しい。」と評価されています。また、生徒の心に近づいた深い教育相談を進めるには、生徒理解と信頼できる人間関係づくりが大切です。そこで当校では、より深く生徒一人一人を理解するために、5・7・8・12月に生徒理解の会や軽度発達障害の研修会を実施しています。また、「毎日の生活ノートには必ず一言コメントを入れる。」「昼休みは生徒とのふれあいを大切にする。」「放課後は生徒会活動や部活動を進んで行い共に汗を流す。」などを心がけ、生徒と教師のよりよい人間関係の構築を目指しています。また、職員室や保健室が何でも気軽に話せる環境であり、生徒に関する些細な悩みや情報が交換されていることも、生徒理解の大きな役割を果たしていると思います。今年から新たに「心の教室相談員」が配属されました。まずは自己紹介を兼ね、毎回3～4名の生徒が相談室を訪れています。学校訪問相談員の方とも連絡を取りながら教育相談体制を更に充実していきたいと思っています。

近年、深刻な悩みを抱える前の段階で的確な相談活動ができていることから、中1ギャップ、いじめ・不登校等の事例がありません。そこで、いじめ防止学習プログラムの自校化を、「学校・生徒会行事を通し、感動体験(仲間との一体感の共有や自己有用感の実感できる体験)を経験することで、望ましい仲間づくりを推進する」とし、より積極的な取組を進めています。

今年も、学校行事や部活動で、目を輝かせながら生き生きと活躍する生徒達が見られると思います。楽しみな1年が始まりました。

(文責 杉谷 明)



心の糧 ～カウンセリングルームから～

『経験と勘』

相談の専門職に携わる人々にとって、「見立て」を行うことは相談プロセスにおける主要な仕事の一つである。お子さんや保護者の主訴や生育歴、日常生活習慣などを詳しく聞いたり、行動観察や心理検査等を行ってその問題や障害の特性・原因・背景を明らかにし、変化の可能性・方向性を見出す、大まかに言えばそのような作業のことを「見立て」と言う。さらに踏み込んで言えば、心理療法的な「見立て」の中には、クライアントの来談動機の強さや親子関係の特徴、パーソナリティや対人関係様式などを把握することも見立ての中には含まれてくる。診断・判定と言わずに「見立て」と言うのは、心理的問題に対しては幅広く仮説を置いた方が有効であるという理由からだ。

熟練した医師は、顔を見れば病気の診断が出来るほどだと言われる。相談の専門職にある者も、長年の経験と勘により、その人の立ち振る舞いや話の仕方等から、一見ただけで障害の有無やパーソナリティの見立てを行うことができる場合もあるだろう。

しかし、この「経験」「勘」による瞬時の見立て・判断のプロセスというのは、なかなか専門外の人には説明しづらいものである。「その人をなぜ自閉ありと判断したのか。」「その親子のどういうところを見て母子分離が未熟と思ったのか。」と質問されても、逐一説明すれば冗長になってしまうので、「経験上」「お会いした感覚で」としか言いようがない場合もある。

自分の経験や勘が独善的になってはいけない。実証的なデータで判断の根拠を分かりやすく説明する努力は怠らないようにしよう。そう思いつつも、その道の専門性に基づいた経験や勘に任せ委ねてほしいと思うこともある。これは傲りだろうか。(文責 小林東)

<ふれあいルームから>

「学校との連携を深めながら・・・」

ふれあいルームでは、毎年5月に通級生の所属学校の担任及び関係する先生方との「学級担任連絡会」なるものを開き、学校、当教室、お互いの運営や現状について話し合ったり、後半は通級生一人ひとりについての問題点や今後の支援対策について情報を交換したりしながら、共通理解を図る機会を設けています。

先生方のお話を伺っていると、「大切なひとりの」児童、生徒のために様々な努力をして下さっている姿勢に敬服する場面をととても多く感じます。密な電話連絡や家庭訪問、日々の様子や変化が細かく記載されている資料、少しでもスムーズに登校できるための工夫、等など。特に学年や学校全体で把握しチームとなって取り組んで下さっていると支援体制がしっかりと組まれていて、私たちも安心して話を進めていくことができます。本当にありがたく嬉しいことです。

登校復帰には本人やご家族のエネルギーの高まりと共に、学校、ふれあいルーム両者の「送り出し迎え入れる」過程が非常に重要だと感じています。それは不安をいっぱい抱えながら学校という集団の場に入ろうとする彼等の勇気や努力を分かち合うように、私たちもできる限りの応援をしていくことです。「うまくいなくてもいいよ。大丈夫。私たちがついてるよ」・・・心の居場所を提供しつつ、前を歩いていけるように背中を押していくのが私たちふれあいルーム。「よく来たね。困った時は私たちがいるよ。大丈夫。さあ、一緒に進んでいこう!」・・・あたたかく迎え、信頼関係を築きながら新たな心の居場所を作って下さるのが学校の先生方。

「大切なひとりの」児童、生徒の皆さんを支援すべく、これからも学校と私たちふれあいルームは手と手を取り合いながら連携を深めていきます。(文責 ふれあいルーム指導員 大島美和)

※教育相談部5月の予定

*カウンセリングルーム

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| ・いろいろ体験グループ(小学校低学年) | 12日(金) 16:00～17:00(教育センター) |
| ・いろいろ体験グループ(小学校高学年) | 19日(金) 16:30～17:30(教育センター) |
| ・いろいろ体験グループ(中学生) | 26日(金) 18:30～20:00(教育センター) |

*ふれあいルーム 9日(火)学担連絡会 27日(土)春の登山 29日(月)代休



育成センター通信	0605 号	柏崎市青少年育成センター 〒945-0833 柏崎市若葉町 2 番 31 号 Tel 0257-20-7601 FAX 0257-23-4610
-----------------	---------------	---

5 月の主な予定

日	曜	内 容	日	曜	内 容
8	月	早朝・下校育成活動	22	月	地区の下校育成活動
15	月	早朝・下校育成活動	23	火	CAP ワークショップ
16	火	県センター連絡協議会総会	27	土	小中 PTA 一日育成活動
18	木	夜間育成活動	30	火	柏刈広域青少年対策推進協議会
21	日	潮風マラソン			

育成 View 柏崎 4 月 17 日 新道小学校で下校育成

下校育成活動は 18 年度育成センターの新規事業です。第 1 回目は、新道小学校で実施しました。

新道小学校玄関前で、教頭先生と地区のながらパトロール隊に挨拶後、堀方面、南下方面、上方方面の三方向にそれぞれ分かれて、育成委員が 2 人ずつ子どもに付き添った。

堀 方 面 1,2 年生と一緒に水落集落を通して楽しく話をしながら歩いた。集落の人から子どもの様子を教えていただいた。高学年の集団下校にも声をかけた。

南下方面 1,2 年生と一緒に歩いた。1 年生 2 人を家の前まで歩いた。子どもから元気な挨拶をもらったり、110 番の家の話やイカのおすしの話をしたりして、子どもと楽しくふれあうことができた。

上方方面 1,2 年生と一緒に歩いた。途中、110 番の家があったので 110 番の家の話やイカのおすしの話をしながら歩いた。地域のみなさんから声をかけていただいたので、交流しながら歩けた。高学年の時にも、農協の信号から藤橋方面に帰る子どもが多かったので、一緒に歩いた。イカのおすしの話をしながら歩いた。

感 想 天気がよかったので、子どもと楽しくふれあいながら歩くことができた。高学年が道路の横断の時、運転手に旗を見せ、終わると挨拶していた。「低学年を守ってくれているんだ。ありがとう。」

と礼を言い、ほめてあげた。地域のみなさんも子どもも育成委員が着ていたヤッケを「子どもを守る人」と認めてくれたようだ。参加者全員「やってよかった下校育成」であった。

第2回目は、4月17日 柏崎小学校で下校育成

三方向にそれぞれ分かれて、育成委員が2人ずつ、子どもに付き添った。

港町方面・鏡町方面

集団での道路の横断は、信号機の色が途中で変わるとバラバラになってしまい大変だった。リーダーも1年生のため、足の速い子、遅い子がいてまとめるのが大変だったようだ。おおむねルールを守って下校していた。

栄町・桜木町方面

信号機のない横断歩道を渡る所が数箇所あり、10数人のグループが渡りきるには少々不安な場面もあった。

子どもは出会った人に「こんにちわ。」と元気に挨拶していた。

また、こども110番の家を十分理解していた。

同行した女兒のお兄さんが、昨年秋、知らない人に声をかけられたが、「家が近いから。」と言って走って帰宅したと話してくれた。

育成委員の役割等について

同行の際、どこまで子どもについて行ったらよいのか、どの程度指導、注意したらよいのか判断が難しかった。今回、柏崎小学校区の育成委員が1名で、他校区の育成委員が5名だったので、地理に不案内で、遠方までの同行には不安であった。校区の育成委員がたくさん同行するとよいと思った。下校育成活動は、子どもとふれあうことができるので、やりがいのある育成活動であった。

昼間の育成活動から

ベテランの育成委員から「何年も育成委員をしているが、街頭育成活動中、パトカーから大きな声で『ご苦労さます。』と言われたのは初めてだった。育成活動中、全員が育成委員の緑のジャンバーを着ていたからかね。」・・・と報告がありました。また、駅前交番からは「お互い情報交換し、連携しながら青少年の健全育成をしましょう。」とも言われたそうです。

このように、18年度の育成活動は、順調にスタートできました。



理科主任の役割は？

4月25日に当センターにおいて、今年度初めての研修会・理科主任研修会が開かれました。今年度の科学技術教育班の事業について理解と協力をいただくことがねらいです。42回目を迎える児童生徒の科学研究発表会や科学作品展など子どもたちの科学の芽を大きく伸ばすために、ご協力をよろしくお願いします。

ご指導いただいた教育委員会の加藤淳一管理兼指導主事さんのお話が印象に残りました。

それは、参加した理科主任は理科が得意な人も、得意でなくても校務分掌上の都合で指定された人もいると思いますがと前置きした上で、「これからの理科指導が楽しみだと思う人」の挙手を求めました。その結果、実に9割近い人が元気よく挙手をされました。加藤主事さんは、子どもにとってこういう意欲のある先生から理科を教えてもらうことほど幸せなことではないと激励されました。理科主任の皆さんの熱意に感激しました。

後半は、理科指導で実地の観察が最も敬遠されがちな地層観察について、「柏崎刈羽の地層観察のポイント」と題して植木研究員が写真を使った解説を行いました。



柏崎の4大名所・赤坂山



柏崎の桜の名所と言えは何と云っても**赤坂山公園**です。この公園は教育センターから程近いところにあり格好の散歩コースです。今年は春の寒さで開花が少し遅れたようですが、その分長く花見を楽しむことができました。いくら寒くても、日本人の心にはやはり桜の花ですね。この赤坂山公園は、国立療養所の一部を市が譲り受けて整備し、昭和51年に開園しました。

さて、この公園には他にもすばらしい見所があります。それは春の桜に勝るとも劣らない秋の**松雲山荘の紅葉**です。ライトアップされて暗闇に浮かび上がる真っ赤な紅葉は、それはそれは言葉に表せないくらい誠に見事なもので、私たちを幻想の世界に誘ってくれます。

また、文化施設が2つあります。1つは**柏崎市立博物館**です。昭和61年に開館しましたが今は柏崎観光レク公社が運営しており、米山を中心とした柏崎の自然及び歴史文化に関する資料が豊富に展示されています。もう1つは**木村茶道美術館**で茶道の名品を一堂に集めた全国でもめずらしい茶道専門の美術館です。昭和59年、寒香庵木村重義翁の篤志により設立されました。もちろん、茶室ではお茶も点てていただけますのでお立ち寄りください。

このように当センターの近くには、柏崎の自然・文化の4大名所が隣接しています。教育センターにおいでの際はぜひとも訪れて楽しんでいただけたらと思います。



元気はどこからやってくる？

ふれあいルーム指導員

寺澤 朋法

元気をもらう。元気をあげる。そういう言葉をよく耳にするし、自分も使う。手でつかむ事ができないのに、もらったり、あげたり、人の間を行き来する。ふしぎなもの。

ごはんを食べないと出てこないけれど、どうもそれだけではない。元気が出るときはどんな時だろう？考えてみた。自分にうれしい出来事があった時、頑張った事が報われた時、自分がした事で誰かに喜んでもらえた時、これは元気が出る。でも他にもある。自分が知っている人、よく知らない誰かにまでうれしい出来事があった時、例えばオリンピックや何かで選手が活躍した時などだ。よく知らない選手のはつらつとした笑顔を見て、なぜか自分もできそうな気がしてくる。やれそうな勇気が湧いてくる。何ができそうなのかはハッキリしないけれど、そんなふうになる。後者がいわゆる元気をもらった場合だ。

考えてみて、ふと思った。元気をもらった場合でも、元気の出どころは自分の中ではないか？胸のあたりではないか？もらった元気はいったん胸のあたりにぶつかって、そこから体中に行き渡っているような気がする。なんだか哲学っぽくて頭が痛くなってきた。

こうやって出た元気でも、いつまでも留めて置くのはなかなか難しい。だれかにあげた訳でもないのに、いつのまにかなくなってくる。火が燃え尽きたようにシュンとなる。どんなに毎日元気いっぱいに見える人でも、たまに疲れた顔をしている。元気の賞味期限はそれほど長くない。元気はきっと生ものなのだ。

悲しい事が起きた時、頑張ったのに何も変わらなかった時、良い事も悪い事も何も起きない時も元気はなくなる。一所懸命にみんなが元気をくれようとしていても、胸の中は沈黙をつづける。胸の火種が着かない限り、元気をもらっても、そこから何も出てこない。こんな事はきっと誰にでもあることだ。沈黙はずっと続くように思えてくる。

ところが不思議なもので、いつのまにかまた元気は湧いてきている。どこからかやって来ている。自分で着けたのか、誰かが着けたのか、元気の火種はついている。元気が続かないように、沈黙もまた続かないようだ。結局元気がどこからくるのか、何なのかは分からずじまいけど、元気は無くなるもので、でもまた必ず復活するものだを知る。元気が出ない時は、美味しいものをしっかり食べて、焦らず待つのが良いかもね。



春の楽しみ

家庭訪問相談員

塩浦千春

今年の冬は雪の降り始めが早かったせいか、長く感じたという方も多いと思います。私も、今年は春の訪れが例年よりも待ち遠しく、今は、暖かくなって気持ちもほぐれるような春という季節のありがたさを感じています。そこで今回は、私の春の楽しみを紹介します。

その1. 山菜採り

田舎育ちの私としては、春の山菜採りは欠かせません。家の裏山なら徒歩0分。犬の散歩がてら、山菜の成長具合を見に行き…なんてこともできます。山好きな親戚も集まり、春はうちが一番にぎやかになる季節です。祖母も、年をとっても山歩きには元気いっぱい出かけていきます。一度、山頂に猿がいる！と思ってよく見たら、うちの祖母だった、ということがありました（本当です）。でも夢中になりすぎてケガをしないように、くれぐれも気をつけなければなりませんよね！

その2. 田植え

春に来る親戚は、山菜採りと田植えを目当てに来るので、うちの田植えはにぎやかです。それほどたくさん田んぼがあるわけでもないのに、関東に移り住んでいる親戚の楽しみとなっています。もちろん私も重要な(?)労働力となって手伝います。ジャージに手ぬぐい・ほっかむり、とばっちり農作業スタイルで、今年もいい汗かきます！

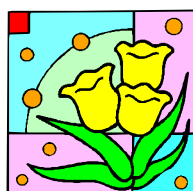
その3. 花

葉の緑、花のピンク、赤、白、黄色、むらさき。いろいろな色が目に飛び込んでくる春。「春は自然界にいろいろな色が溢れるから、人間は白い服を着たくなる」なんてことを前にどこかで聞きましたが、私は少しその気持ちがわかる気がします。桜の花は終わりましたが、私は桜の、葉っぱの緑色の具合が好きなので、まだまだ桜の木から目が離せません。

その4. ゴールデンウィーク

今年のゴールデンウィークは五連休でしたが、どのように過ごされましたか？これを書いている現在はまだゴールデンウィーク前なので、私は浮き足立ったような気分です。何の予定がなくても、新年度で張り詰めていた気持ちを一度リラックスさせることができたらいいなあと思っています。

…ゴールデンウィークが終わると、もうだんだんと初夏に近づいていきますね。緑は一層濃く、つつじの花も咲き始め、一段と色鮮やかな季節がやってきますね。四季の変化を感じながら、みなさん、よい季節をお過ごしください…！



平成18年度

5月の予定表

柏崎市立教育センター

日	曜	研 修 ・ センター行事 ・ 会 議	学 校 訪 問	出 張 ・ その他関係事業
1	月			中学校校長会（第一中：小林）9:00～
2	火		西山中学校訪問（中村）10:00 高柳中学校訪問（赤川）10:00	*かがやきプラン説明会（学校教育課：多目的研）15:00
3	水			
4	木			
5	金			
6	土			
7	日			
8	月			出・管内指導主事等連絡協議会（中野・植木）
9	火	科・小4「電気のはたらき」15:00～17:00 科学実験室 ふ・学担連絡会 15:00～	比角小学校訪問（中村）15:30 柏崎小学校訪問（赤川）15:30	出・教科書センター館長会議（県庁：所長）10:00～
10	水	研・研究主任研修会(午後)		いなほの会学習会（小林）19:00～ *研究主任研修会（学校教育課：多目他）13:00～17:00
11	木		大洲小学校訪問（中村）15:30 半田小学校訪問（赤川）15:30	*学校教育研究会情報教育部会（第一研）15:30～
12	金	研・国語研修「デジタル教科書」15:00～17:00 相・いろいろ体験グループ（小学Aグループ）16:00～		ガリレイ5月号発行
13	土	科・第2回「自然に親しむ日（磯の生物）」9:00～（番神海岸）		
14	日			
15	月			
16	火	研・学校安全研修「不審者対策」15:00～17:00	剣野小学校訪問（中村）15:30 枇杷島小学校訪問（赤川）15:30	
17	水	研・総合・福祉教育研修「福祉活動ワークショップ」15:00～17:00		就学相談会（小林）13:00～
18	木		鯨波小学校訪問（中村）15:30 横原小学校訪問（赤川）15:30	小学校校長会（南鯖石小：小林）13:30～
19	金	情・セキュリティ関連研修「セキュリティ対策実践」15:00～17:00 相・いろいろ体験グループ（小学Bグループ）16:30～		
20	土			
21	日			
22	月			
23	火	科・中第1分野「電流」 15:00～17:00 科学実験室	北鯖石小学校訪問（中村）15:30 日吉小学校訪問（赤川）15:30	第五中学校（小林）15:30～
24	水	研・算数・数学研修「算数・数学教材研究1(プロジェクト活用した授業)」15:00～17:00		
25	木	情・校務の情報化研修「電子メール入門」15:00～17:00	荒浜小学校訪問（赤川）15:30	
26	金	相・いろいろ体験グループ（中学グループ）18:30～		
27	土	ふ・八石山登山		
28	日			
29	月	ふ・代休		出・県ライブラリー代表者会（所長：新潟）14:00～ 科・上越理セン野外研修会（植木）
30	火	情・支援システム関連研修「柏崎市教育情報支援システムの活用」15:00～17:00	田尻小学校訪問（中村）15:30 中通小学校訪問（赤川）15:30	荒浜小学校研修（小林）15:00～
31	水	研・進路指導「キャリア教育」15:00～17:00		

★今月の催し★

5/13 第2回「自然に親しむ日（磯の生物）」AM 番神海岸

研＝教育研究班 科＝科学技術教育班 ラ＝視聴覚ライブラリー 相＝教育相談班

ふ＝ふれあいルーム 訪＝学校訪問 出＝出張

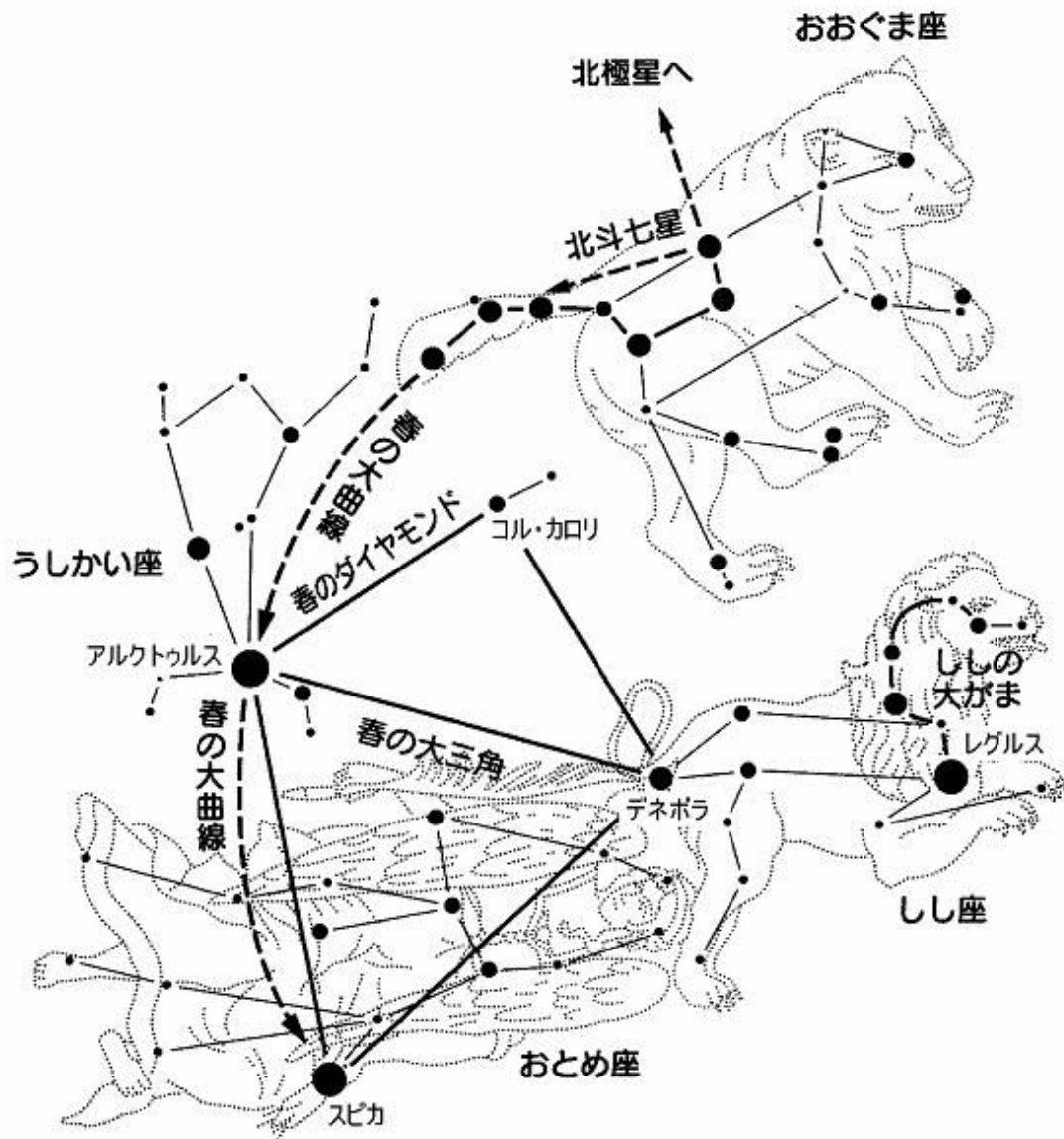
(中)＝中村学校訪問相談員 (赤)＝赤川学校訪問相談員

*＝センター施設貸し出し

6月

1	木	青少年育成委員会総会（副所長）		☆6月の催し★ 6/3 第7回「青少年のための科学の祭典」 6/10 第3回「自然に親しむ日（初夏の植物）」 参加をお待ちしております！！
2	金	就学指導委員会（分館：小林）14:00～		
3	土	第7回 青少年のための科学の祭典 10:00～15:30 新潟工科大学	青少年健全育成市民会議総会（副所長）	
4	日			
5	月	相・大学院実習生受入～6/29まで		

春の星空



南

教育センター事業の参加・利用状況(4月)

	研修講座・事業名	4月の 利用数	4月末までの 利用合計数	17年度の 利用合計数
教育 研究 班	専門研修講座	0回	0回	57回
		0人	0人	1,736人
	学校の要請研修会	0回	0回	14回
		0人	0人	260人
	調査研究員会, 教科研修員会	0回	0回	12回
		0人	0人	52人
	教育情報化研修講座	2回	2回	49回
		49人	49人	566人
	情報教育主事の要請支援等	5回	5回	140回
		16人	16人	1,253人
科学 技術 教育 班	教職員研修会(含要請)	4回	4回	54回
		5人	5人	150人
	教科書センター利用閲覧数	3人	3人	431人
	教職員研修会(含要請)	3回	3回	26回
		50人	50人	267人
	児童生徒の学習支援活動	4回	4回	20回
		86人	86人	922人
	親子自然体験・観察会・相談会	1回	1回	12回
		39人	39人	694人
教育 相談 班	科学の祭典参加数	0人	0人	2,820人
	生物標本展, 科学研究発表会参加数	0人	0人	3,987人
	教材・機材の提供・貸し出し	4件	4件	88件
	科学技術教育相談数	29件	29件	92件
	カウンセリングルーム来室相談	新規	31件	31件
		継続	36件	36件
	学校訪問相談	10回	10回	141回
	家庭訪問相談	9回	9回	143回
		3人	3人	37人
視 聴 覚 ラ イ ブ ラ リ ー	電話相談	3件	3件	46件
	ソーシャルスキルトレーニング	0回	0回	40回
		0人	0人	210人
	ふれあいルーム通級人数	小学生	1人	1人
		中学生	11人	11人
	ふれあいルーム通級日数	14日	14日	190日
	同上 学校復帰数(部分復帰を含む)	8人	8人	14人
	16ミリフィルムの貸し出し	10本	10本	190本
	ビデオテープの貸し出し	22本	22本	494本
視 聴 覚 機 材 の 貸 し 出 し	視聴覚機材の貸し出し	19台	19台	603台
	編集, 借用, 相談等の来室者	55人	55人	1,393人
	機器操作研修会	0人	0人	69人
	親子映写会・児童クラブ映写会	0人	0人	370人
	教育団体, P T A, 市民等の利用	267人	267人	2,756人
	教育センター事業の参加・利用総数	763	763	20,580

ガリレオ・ガリレイはイタリアの天文学者で近代科学の父と言われ、分析と統合との経験的・実証的方法を用いる近代科学の端緒を開いた人です。

これまで、新しい教育を創り出す私たちにも、ガリレオ・ガリレイのごときたゆまざる検証と気概が必要であるという趣旨から、「がりれお」を発行してきました。この精神を引き継ぎ、平成 17 年度から「GALILEI」という名称で、教育・育成センターの情報を広く皆様に発信しています。



945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2—31

柏崎市立教育センター

TEL 0257-23-4591
FAX 0257-23-4610

柏崎市青少年育成センター

TEL 0257-20-7601
FAX 0257-23-4610